

# 三和区

『第49号 2022.6』

## 地域協議会だより

発行：三和区地域協議会  
編集責任者：三和区地域協議会  
会長 高橋 鉄雄  
編集委員：池田 輝幸  
江口 晃  
小山田 幸雄  
事務局：三和区総合事務所  
(総務・地域振興グループ)  
TEL 025-532-2323  
FAX 025-532-2623  
sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp

### 4月7日、三和区町内会長協議会と三和区地域協議会と意見交換を行いました

三和区の活性化と課題解決に向け、三和地区公民館にて三和区町内会長協議会の皆様から参加をいただき、「① 町内会での困りごとや課題等」「② 住民が元気になる行事やイベント等の取組」「③ 三和区の課題」について、意見交換を実施いたしました。

多くの町内会から、課題として「空き家の増加」「高齢化による農用地等の保全活動をどうするか（農業法人の後継者不足）」「町内会役員の後継者不足」「冬場の除雪と高齢者の見守り対策が必要」等の共通した発言が多くありました。その他「三和は素晴らしい土地である」「町内会役員として女性から入っていただいている」「月に1回町内会だよりを発行している」「中学生を主体に三和の良さを地域協議会で掘り起こしては」等、前向きな意見や活動も知ることができました。

今回出された意見を精査し、三和区全体の課題として取り組んでいかなければならないと思っています。

地域協議会委員 江口 晃



▲ 意見交換会の様子

### 令和4年度地域活動支援事業の審査結果について、報告がありました

地域活動支援事業の審査は、これまで地域協議会で行っていましたが、今年度は三和区総合事務所で行われ、以下の12事業が採択されました。

#### ■ 令和4年度地域活動支援事業（三和区）採択事業一覧（受付順）

事業名	提案団体	事業概要	採択額 (千円)
オニバス復活環境対策事業	三和の自然と地域を育む会	谷内池のオニバス復活のため、重機を用いた湖底の攪拌等により発芽促進を図るとともに、三和中学校生徒のワークショップと協働で種子を採取し、独自繁殖に取り組む。	1,430
谷内池環境保全整備事業	三和の自然と地域を育む会	オニバスが生息する谷内池の適切な維持管理を図り、安全に谷内池の自然に触れてもらうため、東側の狭隘部分に杭柵・盛土工等を施し、通路（遊歩道）を確保する。	1,012

事業名	提案団体	事業概要	採択額 (千円)
灯火のイベント事業	三和の自然と地域を育む会	地域の繋がりを深め、三和区が持つ本来の活力を導き出すため、既存の事業や三和中学校生徒のワークショップと協働で灯火を活用したイベントを実施する。	154
米本陣 de 春の縁日への集客・周知・実施事業	米本陣 de 春の縁日実行委員会	地域の財産を未来へ繋げていくため、地域住民や各方面の関係者とともに、その利活用について考えてもらう契機となる場としてイベントを実施する。	444
林富永邸一般公開応援事業	林富永邸サポーターズクラブ「がんばれ！林くん」	歴史的建造物である林富永邸の一般公開実施に当たり、来場者等の安全確保のため駐車場を整備するなど受入環境を整える。	968
三和の子どもたちの健やかな成長を支援する事業	NPO法人さんわスポーツクラブ	次代を担う三和の子どもたちを地域で育てていく機運を高め、併せて教職員の負担を軽減するため、三和中学校の部活動へ指導者を派遣するとともに、生徒や指導者を対象とした講習会を開催する。	606
前島密翁にまなぶ事業	三和まなびの会	上越市の偉人である前島密について、前島密記念館の館長による講演会と現地見学会を実施する。	50
昭和の風俗を振り返る事業	三和まなびの会	昭和を生きた人達が年々減少していく中、当時の出来事やしきたり、方言等を後世へ伝えていくため、聞き取りを実施し、その内容をまとめる。	18
三和ふれあい食堂事業	三和ふれあい食堂運営委員会	食を通じて世代間の交流を図り、地域住民が安心して過ごすことのできる居場所を提供することを目的に、ふれあい食堂を開催する。	409
さんわ桜の陣 2023 周知事業	さんわ桜の陣実行委員会	地域及び商工業の活性化を図るため、「さんわ桜の陣」のチラシを作成し、区内世帯、近隣町内世帯及び関係機関等へ配布する。	99
イルミネーションの毎年点灯による地域を活性化する事業	NPO 法人三和区振興会	地域の活性化を図るため、三和の夏の風物詩の一つとなるよう、毎年継続的にイルミネーションを点灯する。	320
小・中学生が「三和を愛する心を育む」ための事業	三和の子どもを「共に」育てる会	児童・生徒が地域のことや地域の人と共に学ぶ機会を通して郷土愛を育み、将来の地域社会を担う人材を育成するため、講演会や学習会等を実施する。	333
計		12 事業 9 団体	5,843

## 編集後記

キバナコスモスいっぱいの三和にしたい。そんな思いから、昨年採取した種を地域に配ってきました。三和の花はスイセンと知られていますが、3月の一時だけ。夏から秋にかけて咲き続けてくれるキバナコスモスが、第二の三和の花になってくれることを願っています。日和町のフラワーパークは、こぼれ落ちた花が咲き始めています。

編集委員 池田 輝幸